

練馬区の将来像を考える区民懇談会

教育分野分科会

第2回 議事概要

日時：平成19年9月25日（火）18:30～20:30

場所：練馬区役所本庁舎5階庁議室

出席者（敬称略、50音順）

石井和政、伊藤勝、岩田幸彦、宇野俊明、奥野雅司、小野明、加藤裕、熊木和枝、鈴木洋子、諏訪本雄次、高橋寛、田中裕、萩原美奈子、前田明美、三澤ちづ子、南利夫、森田明、渡邊健

1. 区事務局より連絡

- －事務局（区）から、議事概要の取り扱い及びホームページ等での公開方法、自己紹介シート等の取り扱い等について説明した。
- －委員より、発言については個人名を掲載してもよいのではないかとの意見が出された。

2. 討議

（1）討議の進め方について

- －コーディネーターの高重氏から、今後の議論の進め方について説明した。

（2）討議

- －個々人が、教育分野における練馬区の望ましい将来像のイメージを付箋紙に記入した。
- －4グループに分かれ、グループ毎にトランプ談義方式により討議を行った。
- －出席者全体で、討議結果を発表しつつ、類似の将来像についてグルーピングした。

【討議結果要旨】詳細は別紙（「第2回練馬区の将来像を考える区民懇談会～教育分野」）

参照

- －個人が記載した付箋紙によるグループ毎のトランプ談義、懇談会委員全体によるグルーピング作業の結果、「ボランティアをする青少年を育成する」「家庭教育を大切に」「郷土理解と誇りをもった国際交流」「学校・家庭・地域のコミュニケーション」「命・人権・ノーマライゼーション」「地域人育成」「快適でのびのびした教育環境（ソフト）」「施設の充実（ハード）」「教育改革」「体験学習の充実」といった、将来像に対するキーワード

に整理することができた。

3. その他

○高重コーディネーター

- ・本日の成果については、次回までに事務局が付箋紙とグルーピングを再現したペーパーを作成する。
- ・それらをベースに、将来像を実現するための問題や課題などについて、グループごとに討議し、発表する。

4. 次回予定

- ・次回は、10月26日（金）18:30～20:30に開催する。

(以上)